

一般国道2号 廿日市高架橋開通による整備効果まとめ

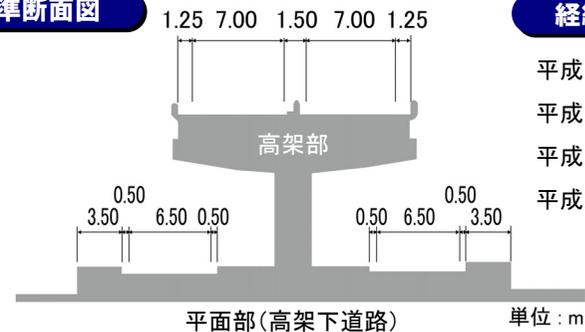
- ・廿日市高架橋は、廿日市市の交通渋滞の解消や安全性・利便性の向上、広島市と周辺地域の連携強化に資する道路です。
- ・廿日市市内の速谷交差点・上平良交差点・宮内交差点の交通渋滞は著しく、周辺地域の利便性の低下等が大きな問題となっており、これらの課題を解消し円滑な交通を実現するために、廿日市高架橋の整備を進めてきたところです。
- ・この廿日市高架橋L=2.2kmが平成24年3月26日(月)に4車線で開通し、その整備効果をまとめましたので紹介します。



開通区間の概要

		廿日市高架橋	平面部
区間	起点	広島県廿日市市平良一丁目	広島県廿日市市下平良
	終点	広島県廿日市市串戸五丁目	広島県廿日市市地御前二丁目
延長		L=1.4km	L=2.2km
道路構造	規格	第1種第3級(自動車専用道路)	第4種第1級(宮内交差点以東) 第3種第2級(宮内交差点以西)
	設計速度	80km/h	60km/h
	標準幅員	W=18.0m	W=34.5m
	車線数	4車線	4車線
構造		高架構造	平面構造

標準断面図



経緯

- 平成 9年度 都市計画決定
- 平成14年度 工事着手
- 平成24年3月1日 2車線開通
- 平成24年3月26日 4車線開通

整備効果まとめ

1. 廿日市高架橋の開通後の利用交通量について
2. 交通混雑の解消及び所要時間の短縮について
3. 死傷事故の減少について
4. 抜け道交通の減少について(通学路の安全性向上)

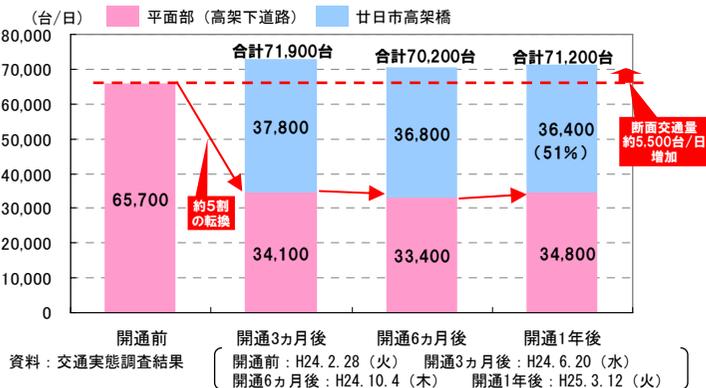
5. 救急搬送の円滑化について
6. 路線バスの定時性の向上について
7. 沿道騒音値の低減について
8. 住民アンケートの調査結果について

1. 一般国道2号 廿日市高架橋の開通後の利用交通量について

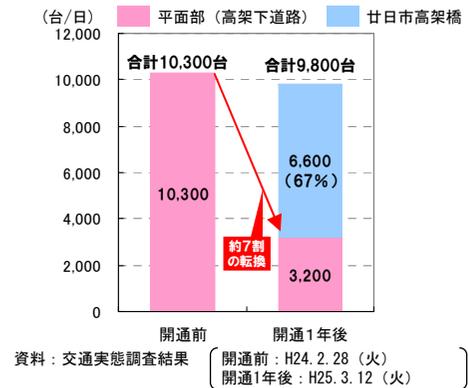
- ・開通1年後の廿日市高架橋の平日の利用交通量は約36,400台/日で、開通前の平面部の約5割が廿日市高架橋に転換しています。
- ・特に大型車については約7割が廿日市高架橋を利用しています。



断面交通量の変化

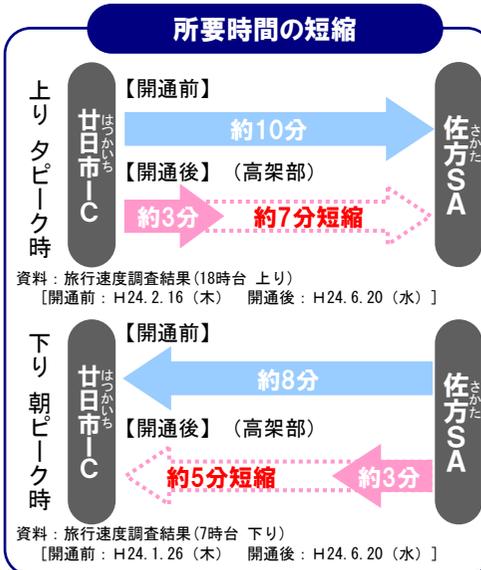
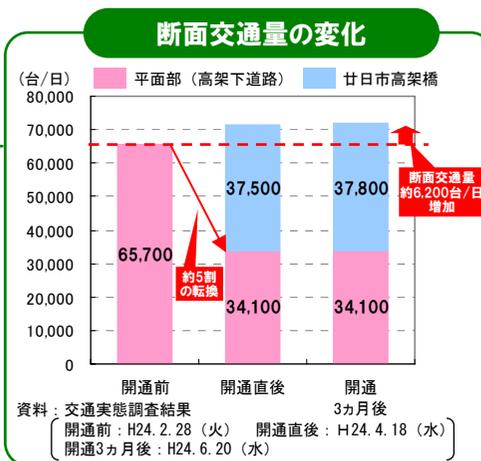


大型車交通量の変化



2. 廿日市高架橋の開通後の交通混雑の解消及び所要時間の短縮について

- ・開通3ヵ月後の廿日市高架橋の平日の利用交通量は約**37,800台/日**で、開通1ヶ月後より約300台増加しました。
- ・廿日市高架橋に交通が転換したことにより、速谷交差点・上平良交差点・宮内交差点で発生していた**交通渋滞が解消**しました。
- ・速谷交差点・上平良交差点・宮内交差点の立体交差により、廿日市IC～佐方SA間の**所要時間が約5分～7分短縮**しました。



宮内交差点の渋滞が解消【写真①】



写真①：宮内交差点西側(上り方向)

速谷交差点の渋滞が解消【写真②】



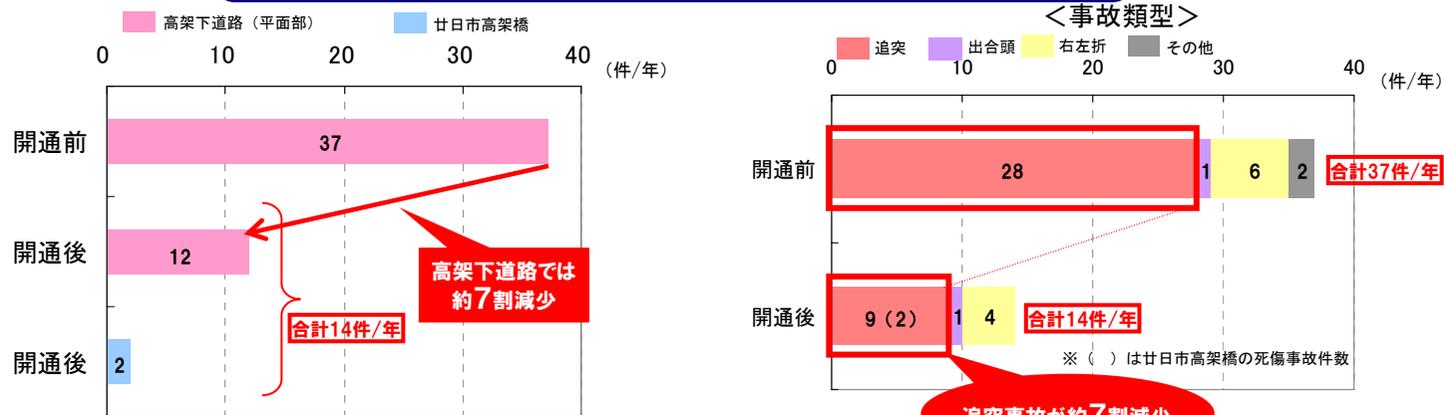
写真②：速谷交差点東側(下り方向)

3. 一般国道2号 廿日市高架橋の開通後の死傷事故件数について

- ・廿日市高架橋の開通後、高架下道路(平面部)の死傷事故件数は**約7割減少**しています。
- ・廿日市高架橋への交通の転換や渋滞の解消により、高架下道路(平面部)での**追突事故が大幅に減少**しています。



死傷事故件数の変化(国道2号高架下道路(平面部)と廿日市高架橋の断面計)



※開通前はH19~H22 (1~12月) の1年間平均、開通後はH24.4~H25.3の1年間の死傷事故件数

4. 廿日市高架橋の開通後の抜け道交通の減少について

・国道2号の交通混雑が解消し、抜け道利用交通が減少し、**通学路の安全性が向上しました。**



～ 地域の声 ～

学校裏の抜け道について、開通前に比べて交通量が減り、危険も減少し、ずいぶん良くなりました。

(七尾中学校の先生より)

抜け道の状況

【開通前】

交通量が多く生徒の通学時、危険でした

(H24.2 朝8時頃撮影)

【開通後】

交通量が減り、危険が減少しました

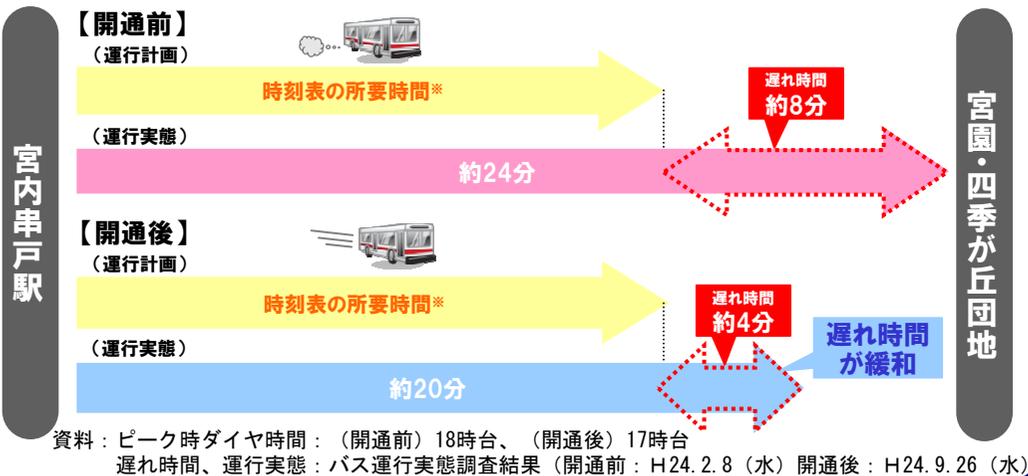
(H24.10 朝8時頃撮影)

6. 廿日市高架橋の開通に伴う路線バスの定時性の向上について

・国道2号の交通混雑が解消されたことで、接続する従道路方向の渋滞が解消し、国道2号を横断する**路線バスの遅れ時間が緩和し、定時性が向上しました。**



路線バスの遅れ時間の解消



～ 地域の声 ～

・廿日市高架橋の開通前は、宮内交差点を通過する際に渋滞に巻き込まれ信号待ちを3回することもあり、時間どおりに運行できませんでした。開通後は遅れが解消しています。

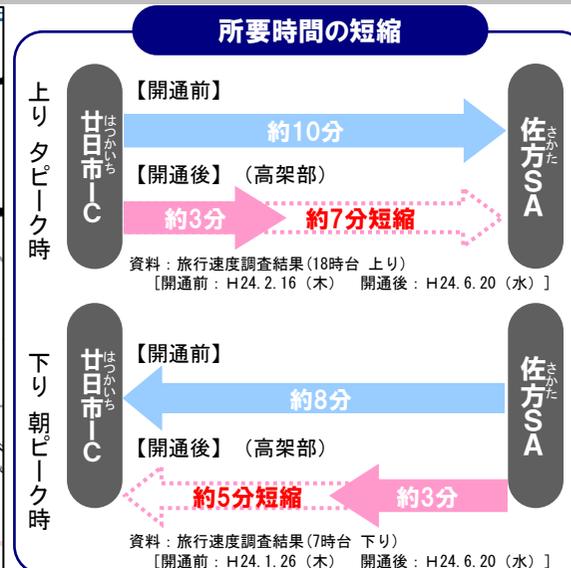
・駅行きの便のダイヤは、JRの時刻表にあわせて時刻設定をしていますが、開通前は遅れることを見込んで早めに到着するよう設定していましたが、開通後は時間が読めるようになりました。



(バス会社の方より)

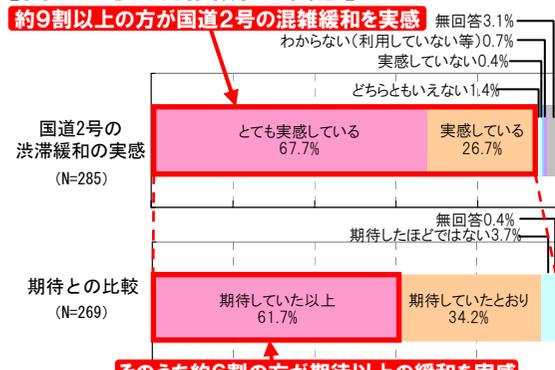
8. 住民アンケートの調査結果について

・廿日市市阿品台地区への住民アンケート(H24.9実施)では、約9割の方が国道2号の混雑が解消したと実感しています。



廿日市市阿品台地区への住民アンケート調査結果 (回収数285/配布数534=回収率53%)

【国道2号の混雑緩和の実感】



【広島方面への所要時間の短縮実感】



地域の声



(周辺地域住民の60代女性より)

廿日市高架橋が出来てから市内と家の往復が苦でなくなりました。連休、花火大会など全く混雑しない、速谷交差点や宮内交差点もスムーズになりました。



(周辺地域住民の40代男性より)

朝の通勤時間帯の渋滞が解消され、ゆとりができました。

宮内等の(交差点等)の右折信号を待たなくて容易に右折できるようになったのは驚きました。非常に便利になりました。



(周辺地域住民の60代男性より)

病院の予約時間に気がついてたが高架橋が出来てからは、2ヶ所の交差点の渋滞を気にしなくなりました。



(周辺地域の70代以上の男性より)

一方で...

廿日市から鈴ヶ峰トンネルまでの、朝のラッシュ時間帯の交通はスムーズになりましたが、その先の広島市内出口の渋滞の解消を望みます。



(周辺地域住民の70代以上の男性より)